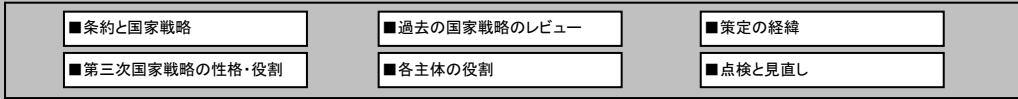


(別添1) 第3次生物多様性国家戦略(全体構成)

前文

【経緯・計画の役割】

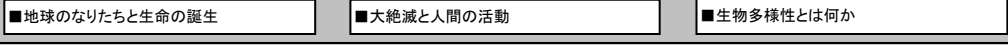


第1部 戦略

第1章

【生物多様性の重要性】

地球上の生命の多様性<第1節>



いのちと暮らしを支える生物多様性<第2節>

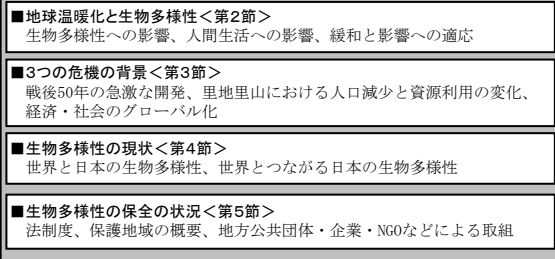
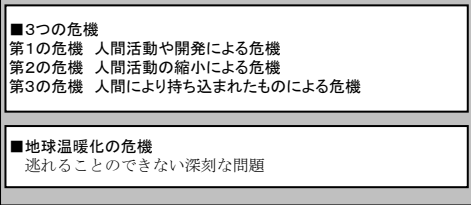
- ①生きものがみだす大気と水・・・酸素の創出、水や栄養塩の循環、豊かな土壌、気温・湿度の調節
- ②暮らしの基礎・・・食べもの、木材、医薬品、品種改良、バイオミクリー
- ③生きものと文化の多様性・・・自然と共生してきた知恵と伝統、地域性豊かな風土
- ④自然に守られる私たちの暮らし・災害の被害の軽減、効率的な安全確保、安全な食べもの

生物多様性の保全及び持続可能な利用の理念<第3節>

- ①すべての生命が存立する基盤を整える・・・現在及び将来のすべての生命に欠かすことのできない基盤
- ②人間にとって有用な価値を持つ・・・現在及び将来の豊かな暮らしにつながる有用な価値
- ③豊かな文化の根源となる・・・精神の基盤、地域性豊かな文化の根源
- ④将来にわたる暮らしの安全性を確保する・・・世代を超えた効率性・安全性の保証

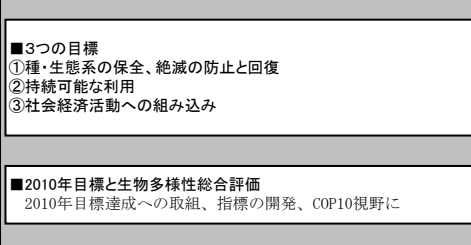
第2章 【問題意識】

生物多様性の危機<第1節>

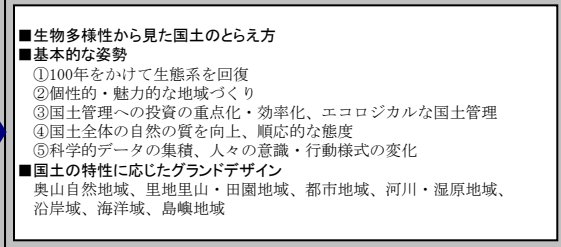


第3章 【目標】

目標と評価<第1節>

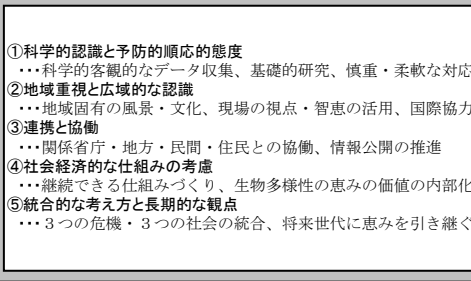


生物多様性から見た国土のグランドデザイン<第2節>

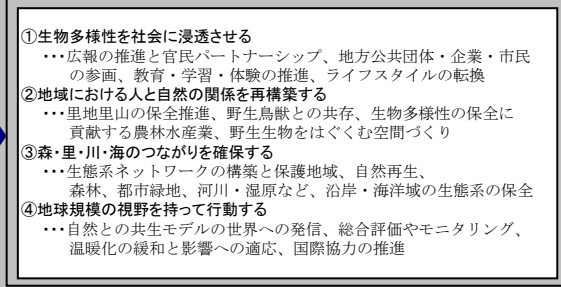


第4章 【基本方針】

基本的視点<第1節>



基本戦略<第2節>



第2部 行動計画

第1章 【国土空間的施策】

広域連携施策



地域空間施策



第2章 【横断的・基盤的施策】

